

調達要求番号：

陸上自衛隊仕様書			
物品番号		仕様書番号	
計測器（ルビジウム原子発振器）		GGM-Y650004E	
		防衛大臣承認	平成 年 月 日
		作 成	平成16年 7月23日
		変 更	平成23年 6月27日
		作成部隊等名	補給統制本部 誘導武器部

1 総則

1.1 適用範囲

この仕様書は、陸上自衛隊において使用する計測器について規定する。

1.2 用語及び定義

この仕様書で用いる用語及び定義は、GLT-CG-Z000001の1.2による。

1.3 種類

種類は、表1によるものとし、種類の指定は、調達要領指定書によって指定する。

表1－種類

種類	品名
1	ルビジウム原子発振器1型
2	ルビジウム原子発振器2型

1.4 引用文書

この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部を成すものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

GLT-CG-Z000001 陸上自衛隊装備品等一般共通仕様書

2 製品に関する要求

2.1 機能・性能

機能、性能は、表2によるほか、製造者の社内規格による。

表 2—機能・性能

番号	品名	構成	機能・性能
1	ルビジウム原子発振器 1 型	本体	<p>周波数安定度</p> <p>長期 $< 2.0 \times 10^{-11} / \text{月}$</p> <p>短期 $< 1.5 \times 10^{-11}$ (1 秒), $< 4.7 \times 10^{-12}$ (10 秒), $< 1.5 \times 10^{-12}$ (100 秒)</p> <p>温度 $< 1.5 \times 10^{-10} / 25 \text{ }^{\circ}\text{C} \pm 25 \text{ }^{\circ}\text{C}$</p> <p>磁気 $< 5.0 \times 10^{-11} / \text{地磁気}$</p> <p>電源 $< 2.0 \times 10^{-11} / \pm 10 \text{ } \%$</p> <p>立上 $< 2.0 \times 10^{-10} / 30 \text{ 分 (25 }^{\circ}\text{C)}$</p> <p>周波数再現性</p> <p>$< 1.0 \times 10^{-10} / 60 \text{ 分 (25 }^{\circ}\text{C)}$</p> <p>動作温度範囲</p> <p>0 $^{\circ}\text{C} \sim 50 \text{ }^{\circ}\text{C}$</p> <p>基準出力</p> <p>10 MHz, 5 MHz, 1 MHz, 100 kHz, (10 Vrms, 50 Ω 負荷時)</p> <p>3.58 MHz (2.0 Vp-p, 75 Ω 負荷時)</p> <p>チャンネル数^{a)}</p> <p>電源電圧</p> <p>AC100 V (AC200 V), DC-24 V\simDC-26 V</p> <p>電源周波数</p> <p>47 Hz\sim63 Hz</p> <p>停止を伴わず内蔵蓄電池に切り替えることによって, 外部電源によらず, 20 分間の動作が可能であること。</p> <p>消費電力</p> <p>立上時 85 W / 40 W (AC / DC), 定常時 60 W / 30 W (AC / DC)</p> <p>周波数可変幅</p> <p>$> 2.0 \times 10^{-11} / \pm 10 \text{ } \%$</p> <p>バッテリー</p> <p>0.5 AH</p>

表 2—機能・性能(続き)

番号	品名	構成	機能・性能
2	ルビジウム原子発振器2型	本体	<p>周波数安定度 (GPS ロック時)</p> <p>周波数オフセット (24 時間平均)</p> <p>$<1.0 \times 10^{-12}$ (23 °C ± 3 °C)</p> <p>短期 (アラン偏差)</p> <p>$<3.0 \times 10^{-11}$ (1 秒), $<1.0 \times 10^{-11}$ (10 秒),</p> <p>$<3.0 \times 10^{-12}$ (100 秒), $<1.0 \times 10^{-12}$ (1 000 秒)</p> <p>ウォームアップ (+25 °C)</p> <p>ロックまで 20 分</p> <p>周波数安定度 (ホールドオーバー時)</p> <p>エージング/24 時間</p> <p>$<2.0 \times 10^{-12}$ (代表値)</p> <p>エージング/1 か月</p> <p>$<5.0 \times 10^{-11}$</p> <p>環境温度 (0 °C ~ 50 °C)</p> <p>$<3.0 \times 10^{-10}$</p> <p>環境温度 (23 °C ± 3 °C)</p> <p>$<2.0 \times 10^{-11}$ (代表値)</p> <p>短期 (アラン偏差)</p> <p>$<3.0 \times 10^{-11}$ (1 秒), $<1.0 \times 10^{-11}$ (10 秒),</p> <p>$<3.0 \times 10^{-12}$ (100 秒)</p> <p>ウォームアップ (+25 °C)</p> <p>4.0×10^{-10} まで 10 分</p> <p>動作温度範囲</p> <p>0 °C ~ 50 °C</p> <p>基準出力 (正弦波, 0.6 V_{rms}, 50 Ω 負荷時)</p> <p>10 MHz, 5 MHz^{a)}</p> <p>チャンネル数^{b)}</p> <p>電源電圧</p> <p>100 V ~ 240 V (±10 %)</p> <p>電源周波数</p> <p>47 Hz ~ 63 Hz</p> <p>消費電力</p> <p>ウォームアップ時 < 75 W, 連続運転時 < 35 W</p>

表 2—機能・性能(続き)

番号	品名	構成	機能・性能
2 (続き)	ルビジウム原子発振器 2 型	附属品 ^{c)}	G P S アンテナ アンテナ・マウント G P S アンテナ用 50 m ケーブル G P S アンテナ用 20 m ケーブル キャリングケース 変換アダプタ SMA (m) —TNC (m) SMA (f) —TNC (m) SMA (m) —TNC (f) SMA (f) —TNC (f)
注 ^{a)} 基準出力については表 2 を基準とし、追加がある場合は調達要領指定書によって指定する。 注 ^{b)} チャンネル数については、調達要領指定書によって指定する。 注 ^{c)} 附属品は、表 2 を基準とし、変更がある場合は品目及び数量について、調達要領指定書によって指定する。			

2.2 外観

外観は、きず、割れ、まくれ、錆などの欠陥がなく、塗装、めっきなどにむらがあってはならない。

2.3 製品の表示

製品の表示は、G L T—C G—Z 0 0 0 0 0 1 の 2.3 によるものとし、調達要領指定書によって指定する場合を除き、1 種銘板を見やすい位置に取り付けるものとする。

なお、表示対象構成品及び表示品名は、調達要領指定書によって指定する。

3 検査

検査は、契約担当官等が定める検査実施要領による。

4 出荷条件

包装及び包装の表示は、商慣習による。

5 その他の指示

5.1 附属品・予備品

附属品及び予備品は、表 2 によるほか、製造者の仕様による。

5.2 納入書類など

5.2.1 添付書類

契約の相手方は、表 3 に示す書類を納入品ごとに添付するものとする。

表 3－添付書類

書 類 名	数量	注 記
取扱説明書	1	G L T－C G－Z 0 0 0 0 0 1 の 7.1 a) の日本語によるものを基準とする。ただし、輸入品については、英文でも可
試験成績書	1	_____
納入装備品等のかしに関する契約条項	1	G L T－C G－Z 0 0 0 0 0 1 の 7.4 による。

5.2.2 提出書類

契約の相手方は、表 4 に示す書類を、初回納入する場合に限り、補給統制本部誘導武器部に提出するものとする。

表 4－提出書類

書 類 名	数量	注 記
取扱説明書	a)	G L T－C G－Z 0 0 0 0 0 1 の 7.1 a) の日本語によるものを基準とする。ただし、輸入品については、英文でも可
注 ^{a)} 数量については、調達要領指定書によって指定する。		